

エクステンド常設展示「石坂洋次郎の主著」出品資料

令和2年5月29日～11月25日 青森県近代文学館

計96点(全て青森県近代文学館蔵)

単行本

1	『金魚』(昭和10年8月26日 サイレン社刊)
2	『金魚』(昭和12年9月20日 版画荘刊)
3	『麦死なず』(昭和11年10月19日 改造社刊)
4	『麦死なず』(昭和23年1月20日 文化評論社刊)
5	『若い人』(昭和12年2月20日 改造社刊)
6	『若い人』改訂普及版(昭和14年1月13日 改造社刊)
7	『続 若い人』(昭和12年12月13日 改造社刊)
8	『続 若い人』改訂普及版(昭和14年2月5日 改造社刊)
9	『何処へ』(昭和16年3月28日 改造社刊)
10	『何処へ』(昭和23年9月30日再版 八雲書店刊)※初版発行は昭和23年5月30日
11	『わが日わが夢』(昭和21年7月10日 文生社刊)
12	『わが日わが夢』(昭和24年7月15日 中央公論社刊)
13	『わが日わが夢』(平成2年7月1日 路上社刊)
14	『青い山脈』(昭和22年12月5日 新潮社刊)
15	『青い山脈』(昭和24年8月30日9刷 新潮社刊)
16	『緑色の山脈』(昭和58年5月 外国文学出版社刊)
17	『石中先生行状記』(昭和24年4月10日 新潮社刊)
18	『石中先生行状記 第二部』(昭和25年4月30日 新潮社刊)
19	『石中先生行状記 第三部』(昭和25年12月30日 新潮社刊)
20	『石中先生行状記 完結篇』(昭和29年8月31日 新潮社刊)
21	『石中先生行状記(全)』(昭和33年4月5日 新潮社刊)
22	『陽のあたる坂道』(昭和32年11月25日 講談社刊)
23	『あいつと私』(昭和36年5月15日 新潮社刊)
24	『光る海』(昭和38年12月10日 新潮社刊)
25	『颱風とざくろ』(昭和41年4月10日 講談社刊)
26	『わが半生の記』(昭和50年5月10日 新潮社刊)
27	『マヨンの煙』(昭和52年10月15日 集英社刊)

石坂洋次郎文庫(新潮社)

1	『麦死なず・海を見に行く』(昭和42年8月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫1
2	『若い人』(昭和42年3月31日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫2
3	『美しい唇・わが日わが夢』(昭和41年5月25日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫3
4	『何処へ・暁の合唱』(昭和41年12月25日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫4
5	『青い山脈・山のかなたに』(昭和41年4月10日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫5
6	『石中先生行状記』(昭和41年8月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫6
7	『草を刈る娘・林檎の花咲くころ』(昭和42年2月28日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫7
8	『わが愛と命の記録・女の顔』(昭和42年6月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫8
9	『丘は花ざかり・白い橋』(昭和42年7月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫9
10	『山と川のある町・霧の中の少女』(昭和42年5月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫10
11	『陽のあたる坂道・乳母車』(昭和42年1月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫11
12	『ある日わたしは・若い川の流れ』(昭和41年9月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫12
13	『あじさいの歌・寒い朝』(昭和41年7月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫13
14	『河のほとりで・偽りと真実のあいまに』(昭和41年11月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫14
15	『あいつと私・雨の中に消えて』(昭和41年6月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫15
16	『風と樹と空と・金の糸・銀の糸』(昭和42年4月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫16
17	『光る海・辛抱強く生きたS氏の像』(昭和41年10月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫17
18	『水で書かれた物語・まぼろしの人』(昭和42年9月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫18
19	『颱風とざくろ・ある詩集』(昭和42年11月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫19
20	『われら津軽衆なり―随筆集―』(昭和42年10月30日 新潮社刊)※石坂洋次郎文庫20

石坂洋次郎短編全集(講談社)

1	『石坂洋次郎短編全集 第一巻』(昭和47年2月24日 講談社刊)
2	『石坂洋次郎短編全集 第二巻』(昭和47年3月24日 講談社刊)
3	『石坂洋次郎短編全集 第三巻』(昭和47年4月24日 講談社刊)

石坂洋次郎文庫(講談社 ※プチ・ブックス)

1	『若い人(1)』(昭和52年9月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉①
2	『若い人(2)』(昭和52年9月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉②
3	『若い人(3)』(昭和52年10月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉③
4	『若い人(4)』(昭和52年10月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉④
5	『美しい暦』(昭和52年9月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑤
6	『くちづけ』(昭和52年9月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑥
7	『風と樹と空と(1)』(昭和52年9月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑦
8	『風と樹と空と(2)』(昭和52年9月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑧
9	『雨の中に消えて(1)』(昭和52年9月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑨
10	『雨の中に消えて(2)』(昭和52年9月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑩
11	『青い山脈(1)』(昭和52年10月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑪
12	『青い山脈(2)』(昭和52年10月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑫
13	『陽のあたる坂道(1)』(昭和52年10月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑬
14	『陽のあたる坂道(2)』(昭和52年10月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑭
15	『陽のあたる坂道(3)』(昭和52年10月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑮
16	『丘は花ざかり(1)』(昭和52年10月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑯
17	『丘は花ざかり(2)』(昭和52年10月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑰
18	『暁の合唱(1)』(昭和52年11月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑱
19	『暁の合唱(2)』(昭和52年11月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑲
20	『颱風とざくろ(1)』(昭和52年11月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉⑳
21	『颱風とざくろ(2)』(昭和52年11月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉑
22	『颱風とざくろ(3)』(昭和52年11月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉒
23	『山のかなたに(1)』(昭和52年12月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉓
24	『山のかなたに(2)』(昭和52年12月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉔
25	『山と川のある町(1)』(昭和52年12月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉕
26	『山と川のある町(2)』(昭和52年12月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉖
27	『寒い朝』(昭和53年1月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉗
28	『愛情・少女』(昭和53年1月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉘
29	『女の顔(1)』(昭和53年3月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉙
30	『女の顔(2)』(昭和53年3月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉚
31	『金の糸・銀の糸(1)』(昭和53年3月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉛
32	『金の糸・銀の糸(2)』(昭和53年3月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉜
33	『ある日わたしは(1)』(昭和53年3月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉝
34	『ある日わたしは(2)』(昭和53年3月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉞
35	『霧の中の少女』(昭和53年3月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㉟
36	『河のほとりで(1)』(昭和53年5月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㊱
37	『河のほとりで(2)』(昭和53年5月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㊲
38	『河のほとりで(3)』(昭和53年5月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㊳
39	『若い川の流れ』(昭和53年3月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㊴
40	『花と果実』(昭和53年5月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㊵
41	『白い橋(1)』(昭和53年5月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㊶
42	『白い橋(2)』(昭和53年5月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㊷
43	『何処へ(1)』(昭和53年5月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㊸
44	『何処へ(2)』(昭和53年5月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㊹
45	『あいつと私(1)』(昭和53年1月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㊺
46	『あいつと私(2)』(昭和53年1月10日 講談社刊)※〈石坂洋次郎文庫〉㊻